

介助式の車いす寄贈

ヤナセ労組、神戸市に

ヤナセ労働組合（竹田
玄明中央執行委員長）は
17日、神戸市社会福祉協
議会へ8台目となる車い
すを寄贈した。

同労組では2008年
から、社会貢献活動の一
環として、飲料缶のリソ
クブルタフを収集して、
資源リサイクルに役立て

るとともに、車いすに交
換。各地の社会福祉協
会などに贈る活動を続け
ている。今回から車いす
の仕様も、要望の強かつ
たフレイキのついた介助
式に変更した。

贈呈式では、谷垣友哉
副委員長が神戸市社会福
祉協議会の伊藤正事務局



長に、真新しい車いすを
直接手渡した（写真）。伊
藤さんは「心から感謝し
ます。一時的に車いすの
必要な市民への貸出事業

に役立てていきたい。伊藤副委員長は「今後も地道
せて、小・中学校での車い
す体験授業にも活用した
いと顔を述べた。谷垣
副委員長は「今後も地道
に活動を続けて、少しで
も多くの方に喜んでいた
だければ」と話していた。